

活動組織の名称 ※ふりがながあふれず！		うつく さいと づくりの かい 美しい里づくりの会		
所在地		福岡県宮若市山口地内		
取組開始年度		共同活動	平成19年度	向上活動
協定の対象となる資源				
農用地	地目	田 (a)	畑 (a)	計 (a)
	協定農用地面積	3,239	18	3,257
	対象農用地面積	2,907	18	2,925
	農業用施設	開水路 (km)	パイプライン (km)	農道 (km)
	14.0	—	9.1	5
農村環境向上活動 (H23まで)として実施した取組 ・設定したテーマにO印	設定したテーマ	実践活動項目		(取組内容を具体的に)
	①生態系保全	生物の生息状況の把握		・子供会による生き物調査を実施
	②水質保全	水質モニタリングの実施・記録管理		・竹炭を作り溜池へ沈め水質浄化を図る、また水路にコイを放流し生きものとの共生を図る ・定期的な水路の清掃を行う
	③景観形成・生活環境保全	景観形成のための施設への植栽等施設等の定期的な巡回点検・清掃		・農道、用水路法面、遊休農地への植栽 ・空き缶ひろい清掃活動
	④水田貯留機能増進 ・地下水かん養			
⑤資源循環				
地域の状況	<p>本地区は宮若市の北西部に位置し、若宮ICに近く、山口川中流に位置する田園地帯である。昔から水稲が中心だが、昨今高齢化が進み担い手不足のため、土地持ち非農家が多くなり、共有部分の農道や水路、隣接する山林などの維持管理が困難となる。それに伴い遊休農地が多く見られるようになる。又、地域内に若い非農家が転入するも地域との交流が希薄である。</p>			
活動や取組の内容	<p>農地や農業用水などの資源を守るため、きめ細かな施設の維持管理を各組織と連携し、美しい里づくり(農村環境の保全活動)を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農道、用水路法面、遊休農地への植栽 ・公民館・子供会による用水路での生きもの調査(8月) ・地域住民が協力して、共有部分の農道や水路、ため池の維持管理を行う ・地域ぐるみの美化運動の実施(月1回の缶ひろい清掃活動、廃品回収活動の実施) 			
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・この活動により各組織との連携がさらに親密になった ・あじさいを農道、用水路2kmに植栽したのでそれに伴う維持管理を共同で行う様になった ・子供会を中心に生きもの調査や稲の収穫祭を行う、自然と農の係わりについて関心が深くなった ・施設の定期的な清掃活動により自然環境の意識が高くなった ・農家と非農家の連携がさらに必要である ・高齢化が進みGB草切り隊の若手の参加が必要 ・あじさい祭り、生きもの調査、など地域活動に対する住民のさらなる意識の向上が必要 			
取組を実施するにあたってのキーワード(5つ以内)	<p>・景観形成 ・人と人とのふれあい ・人と農との共生 ・子供たちに、農村地域がはぐくむ自然環境の大切さを伝える</p>			
将来の夢・展望	<p>宮若市では「自然と共生したまちづくり」自然環境と地域景観の保全を推進する中、わが地域では農村環境向上の為、景観形成を地域住民と交流しながら、「花と緑とホテルが住む里」づくりをたのしく創造する。</p>			
県内位置図	主な活動状況の写真			
				
(写真について簡単な説明)	水路の草刈り、水路の泥上げ	遊休農地への植栽(菜の花・ひまわり)	子供会による生き物調査	